



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 7 年度小・中学校初任者研修 新規採用養護教諭研修（小・中）
新規採用学校栄養職員研修 地区別研修 A
特別支援学校研修

- 日 時：令和 7 年 10 月 8 日（水）9：50～16：15
- 会 場：福島県立ふたば支援学校（双葉郡楢葉町大字井出字上ノ岡 33）
- 参加者：小学校教諭 16 名、中学校教諭 22 名、養護教諭 2 名 合計 40 名
- 内 容：校舎見学・授業参観・参加実習
講話「特別支援教育について」
研究協議「参観授業及び特別支援学校における教育活動について」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後の授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 自立活動は、障がいによって生じる学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うことを目的として行われるものである。その際には、**目に見える「つまづき」や「困難さ」から、目に見えない発達上の課題を的確に捉え**、支援の方向性を探ることが重要である。
- 地域で共に学び、共に生きる教育の実現には、多様な学びを保障する視点が不可欠である。特別支援教育の現状を踏まえ、**児童生徒一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、必要な支援の内容について関係者間で合意形成を図ることが重要**である。その際、本人や保護者の意見を最大限に尊重し、共に考えながら支援の方向性を定めていく姿勢が求められる。

研修の感想

- 支援学校ならではの教育を参観し、講話を聞き学ぶことができた。その子一人への支援が全員への支援になるとお話があり、大切にしたいと思います。また、その子の表面だけを見るのではなく、行動の裏側まで理解していきたいです。
- 特別な支援の有無に関わらず、支援の方法や児童に目を向けることは必要であり、自身の学級経営に生かせることを学ぶことができた。
- 研究協議からは、自身の学びを振り返るだけでなく、先生方の学びを知ることができたので、今後実践したいことを増やすことができた。
- “指導”と“支援”の在り方について、子どもたちの教育的ニーズを的確に把握し、それについて自校の教員とチームとして協議することで、よりよい教育を提供できるようにしていきたい。

